

みんなの活動紹介します

『台場子育てサロン』



2014
Vol.

3

街で笑顔であいさつできる関係が

街で会ったときに「金子さん」って声をかけられたり、「次回もまた来ます」と言われると、「サロン活動をしていてよかったと思います…」と笑顔で話す金子さん。

台場区民センターやマンションの集会室で月2回子育てママたちが集まるサロンを開催して6年。

茶話会を中心に、“簡単にできる”をモットーにした、子ども服やおもちゃづくり、料理などを行っています。ママが講師になってくれる企画もあります。



台場区民センター
和室で開催しています



金子さん

ママたちが息抜きできる場所を

活動を始めたきっかけは、「自分でもできる子育て支援って何だろう」との思いから。その頃の台場地域は、子連れママが遊びに行ける施設が限られていたそうです。「まだおすわり・はいはい中心の子どもを連れたママたちが出かけて、息抜きできる場所があったらいいかも！」と考え、サロン活動を開始しました。

「ママたちも、準備や片付けを手伝ったり、料理しているママの子どもを見守りしたり、自然と役割分担してくれるので、私も楽しく活動できています」と金子さん。

サロンで初めて知り合ったママたちが、回を重ねていく中で、他の子どもの成長を感じてみんな喜びあっている、とても和やかな雰囲気がありました。



先輩ママに育児のことを相談するだけで、心が軽くなります

これからも「このまま」で

子育て中の悩みの多い時期に、みんなでおしゃべりして、一緒に作業しながら情報交換することで、「ほっ」と気持ちも楽になる。子どもが活発に動くようになったら、サロンから卒業していく。そんな場所を「これからもこのまま続けていきたい」との思いがあるようです。

サロンで出会った“つながり”がだんだんと広がることで、地域の活動にもつながります。サロンに参加することで、地域のことを知るきっかけになっていると感じました。



「手ぬぐい」を使った服をみんなで作りました♪♪